

関西大学政策創造学部教授
白石 真澄



しらいし ますみ/関西大学政策創造学部教授 ●1958年大阪府生まれ。'87年関西大学大学院修士課程工学研究科建築計画学専攻修了。(株)西武百貨店、(株)ニッセイ基礎研究所主任研究員を経て現職。公職として内閣府構造改革特区推進本部評価委員なども務め、コメンテーター、評論家としても活躍している。著書に「バリアフリーのまちづくり」(日本経済新聞社)など。

日本トリム代表取締役
森澤 紳勝



もりさわ しんかつ/日本トリム代表取締役 ●1944年高知県生まれ。'82年日本トリム設立。いち早く水の機能性に着目し、健康維持に役立つ水を追求。現在では、飲用だけでなく、医療分野・農業分野・工業分野など、さまざまな分野への活用に向けて取り組んでいる。日本トリムグループ代表、機能水研究振興財団理事。

「電解水素水」の新たな未来

健康維持・予防、農業分野を目指す

毎日必ず飲む水で健康をつくる

白石 電解水素水の有用性を森澤社長にお聞きしたので、さっさと私にも日本トリムの電解水素水を使っています。「健康は大切」とわかっていても、特別なことをするのはなかなか難しいので、生活の中で自然に電解水素水をとれるのはとても便利です。

森澤 私たちの体の約60%は水分(※1)であり、1日に排出される約2.5リットルの水分を新たに補う必要があります。毎日必ず摂取する水が健康維持や予防に役立てばという考えから、私たちが提唱してきたのが、「ウォーターヘルスケア」という、新習慣です。

白石 電解水素水の効果について改めて教えてください。

森澤 電解水素水は、「胃腸状態の改善」に効果効果が認められた医療機器です。それだけでなく、電解水素水に含まれる「水素」が大きく注目されています。

白石 水素には、カロチンやポリフェノールのような酸化作用があるようですね。

森澤 疾病や老化の大きな原因として、過剰に発生した活性酸素が挙げられます。この活性酸素を抑制する酸化物質の摂取が、健康維持につながるといわれています。酸素と結びついて還元する水素も、酸化物質の一つと考えられています。この水素の作用について、さまざまな産

白石 最近ではポット入りの水素水などもよく見かけるようになりましたね。

森澤 水素の機能が周知されていくのは大変喜ばしいと感じています。ただ、健康とは日々の蓄積であり、貯蓄するもの。水素水を1杯飲んだからといって大きく変わるわけではありませぬ。継続して飲むことが大事です。それだけでなく、野菜を洗う水や炊飯する水など、生活に使う全ての水に気を配ってこそ、将来の健康を培えると考えています。

白石 私は以前、ペットボトル入りの水を配達してもらっていましたが、電解水素水を使うようになってからは、水を購入したり、重いペットボトルを運んだりする手間がなくなりました。

森澤 電解水素水は、長期使用するので水素水を1リットルあたり約6円(※3)で使えます。ですから、実は家計にも優しいんです。また、新鮮な水素水をいつでも飲めるのも、電解水素水の大きな特長です。

白石 日本トリムの社員の皆さんは、電解水素水を毎日飲んでいないですか。

森澤 そうです。日本トリムの社員の月平均医療費は、全国平均に比べて39%も低い(※2)ことが明らかになりました。私どもの社員の平均年齢は若いですが、世代別でも低い結果が出ています。

白石 ペットボトルの使用量も減りませんか。

森澤 私共は、これらの電解水素水のメトリックを考えると、ペットボトルやガロンの水も便利ですが、購入されている方々の多くは、やがて電解水素水に切り替えていくと考えています。

白石 野菜の収穫量や酸化成分増加のデータを取得したいです。

森澤 はい。高知大学やJA南国市とともに進めており、電解水素水を野菜や果物の栽培に用いると、収穫量や酸化成分が増加するというデータが得られました。トマトやフルーツでは、糖度が上がったという報告もあります。今後は、植物工場への応用を視野に入れた、事業化を推進します。

白石 健康な状態で長生きしたいというのには誰しもが抱く願いです。

森澤 歳を重ねて病気になることから治療や薬で対処するのではなく、やはり早いうちから予防に力を入れることが大切です。そのためには、食事や運動、睡眠などに日常から気を付ける必要があります。毎日必ず飲む「水」も重要な要素の一つと考えています。ですので、「ウォーターヘルスケア」という、新習慣を一日でも早く始めていただきたいのです。

白石 健康長寿社会の実現は、医療費の削減にも繋がりますね。日本のみならず、世界へもぜひ、広げていただきたいと思っています。

森澤 トリムグループでは、米国を中心に展開している遺伝子診断関連事業や国内最大のさい帯血バンクを運営する再生医療関連事業といった先進的医療分野にも注力しています。電解水素水のヘルスケア事業とともに、先進的医療技術のメデイカル事業で、世界に出ていきます。

関西大学で教鞭をとる傍ら、内閣府や国土交通省などの各種委員を務め、独自の視点で分析・考察するコメンテーターとしても活躍中の白石真澄氏。社会保障制度や高齢化社会についての造詣が深いことでも知られている。日本トリム代表の森澤紳勝氏は、健康に有用な機能のある水の研究を通して、「ウォーターヘルスケアという、新習慣。」を提唱してきた。そんなお二人が、健康や予防の大切さ、電解水素水の活用、未来への展望について語り合った。



■月平均医療費「日本トリム社員」と「全国」との比較

年度	比較対象	平均年齢	医療費(円)
平成22年度	全国平均	43.8歳	12,340
	日本トリム平均(304名)	38.3歳	8,546 (69.2%)
平成23年度	全国平均	43.9歳	12,586
	日本トリム平均(306名)	38.4歳	6,940 (55.1%)
平成24年度	全国平均	44.0歳	12,763
	日本トリム平均(315名)	38.3歳	7,784 (61.0%)

※全国健康保険協会 協会けんぽ「事業所健康診断」より抜粋 (平成24年度/163万事業所、3,512万人)

森澤 弊社のユーザー様にはマイボトルで普段から電解水素水を持ち運ばれる方が多数いらっしゃいます。

白石 ペットボトルの使用量も減りませんか。

森澤 私共は、これらの電解水素水のメトリックを考えると、ペットボトルやガロンの水も便利ですが、購入されている方々の多くは、やがて電解水素水に切り替えていくと考えています。

森澤 電解水素水で栽培した野菜を付加価値のある機能性野菜「還元野菜」としてブランド化していきます。今年2月に実施した試験販売では、大変高い評価をいただきました。

白石 「還元野菜」が店頭に並ぶのを楽しみにしています。

森澤 この取り組みには、海外からの問い合わせも多く、大きく期待している分野です。一気に広げていきたいと考えています。

白石 先ほど「健康の貯蓄」や「予防」がお話に出ましたが、社会保障給付費が過去最高水準となり、医療費削減が喫緊の課題となっており、医療費のうち約3割が生活習慣病関連疾患に係る医療費(※5)という調査結果があります。

森澤 日本人の平均寿命と健康寿命との差は、男女ともに10年前後。平均寿命は長くても、要介護や寝たきりの期間が長いことが指摘されています。

白石 「健康な状態で長生きしたい」というのは誰しもが抱く願いです。

■コマツナ10束の比較

	水道水	電解水素水	対水道水比
平成26年5~6月			
Bカロテン(μg/100g)	3200	3600	113%
重量(g/株)	78	103	132%

分析:(財)日本食品衛生協会

森澤 健康長寿社会の実現は、医療費の削減にも繋がりますね。日本のみならず、世界へもぜひ、広げていただきたいと思っています。

森澤 トリムグループでは、米国を中心に展開している遺伝子診断関連事業や国内最大のさい帯血バンクを運営する再生医療関連事業といった先進的医療分野にも注力しています。電解水素水のヘルスケア事業とともに、先進的医療技術のメデイカル事業で、世界に出ていきます。

※1.成人男性の場合 ※2.平成24年度 全国健康保険協会(協会けんぽ)調べ ※3.当社家庭向け電解水素水を1日21リットル、5年使用した場合の1リットルあたりの単価(電気代・水道代含む) ※4.平成25年度 カロリーベースによる算出(農林水産省) ※5.平成24年度国民医療費(厚生労働省)